

かまし



議会だより

Gikaidayori Kamashi

No.78 令和7年11月1日



P2. P3……令和6年度決算
P9～……いっぱん質問

いなつき子ども会 稲刈り体験

令和6年度 決算6会計を認定

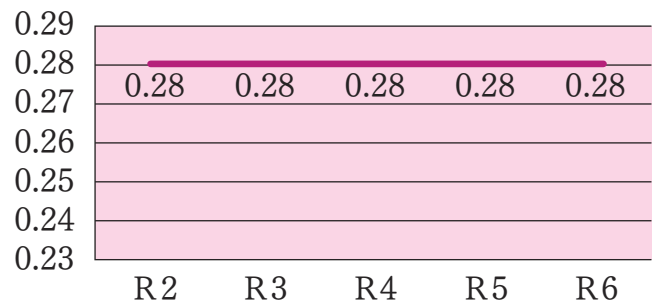
全6会計の決算額

		歳入	歳出	差引額
一般会計		296億 7,495万円	293億 7,523万円	2億 9,971万円
国民健康保険事業特別会計		45億 903万円	48億 1,160万円	△3億 257万円
後期高齢者医療特別会計		7億 3,774万円	7億 2,330万円	1,443万円
住宅新築資金等貸付事業特別会計		3,168万円	3,004万円	163万円
介護保険事業 特別会計	保険事業勘定	55億 7,055万円	54億 8,879万円	8,175万円
	サービス事業勘定	6,699万円	6,699万円	0円
水道事業会計	収益的収支	6億 2,814万円	6億 4,712万円	△1,897万円
	資本的収支	4,992万円	4億 9,863万円	△4億 4,870万円

※千円以下切り捨て

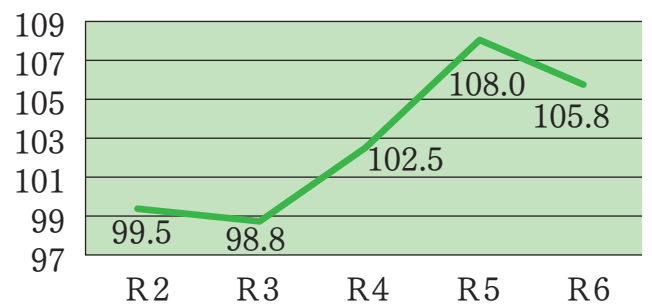
財政力指数

この指数が高ければ高いほど、自主財源の割合が高く、財政的に豊かということになります。なお、財政力指数は1未満の場合、普通交付税が交付されます。



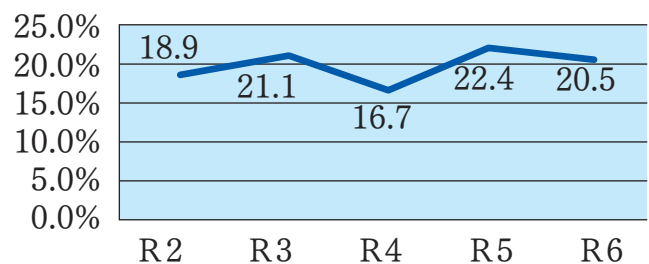
経常収支比率

人件費、扶助費、公債費などの経常的な支出が、市税や普通交付税などの経常的な収入に占める割合です。この比率が高いほど財政の柔軟性がないこととなります。



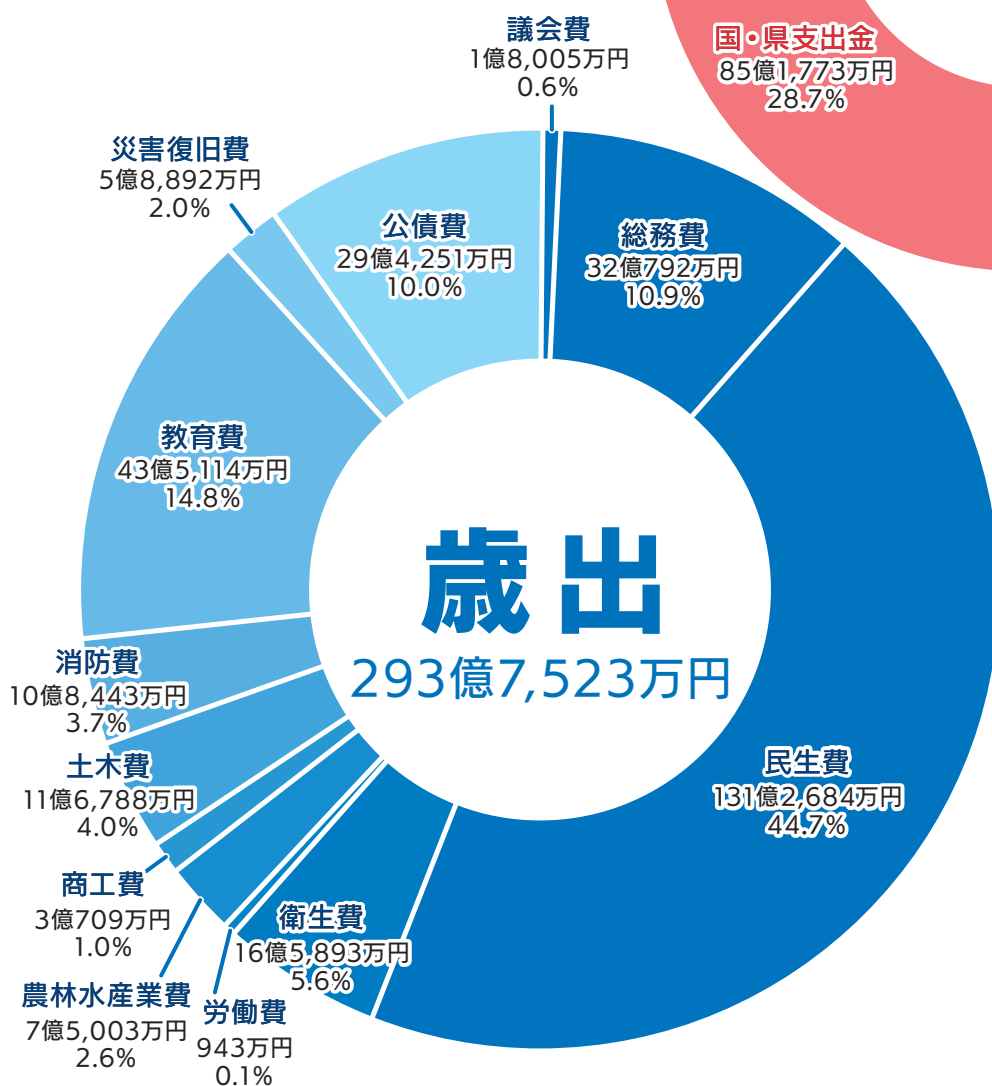
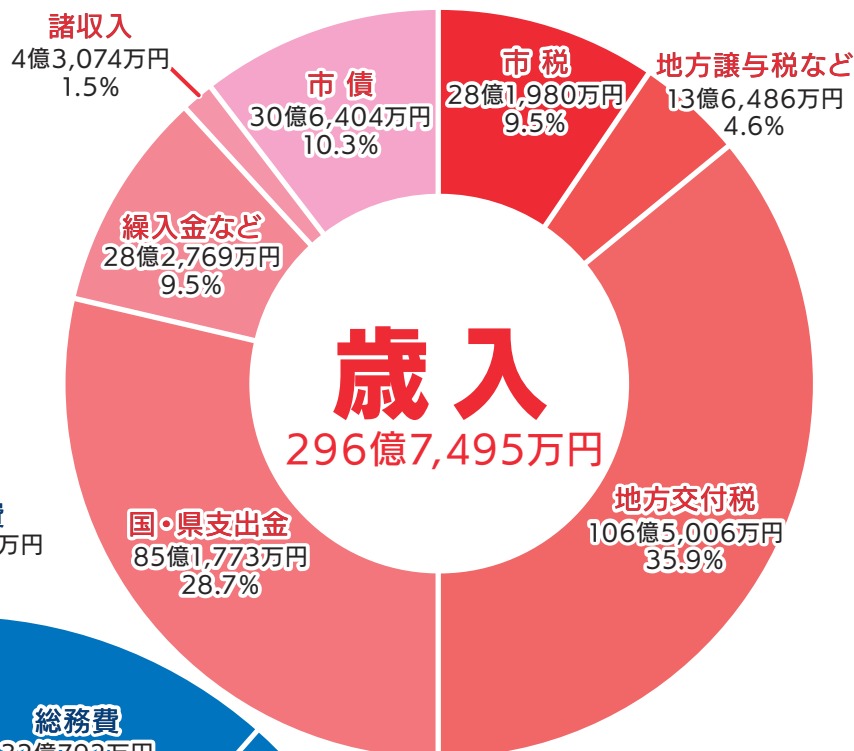
自主財源比率

歳入全体に占める自主財源の割合です。自主財源は、地方公共団体が自らの権限に基づいて、自主的に収入できる財源であり、自主財源の割合が大きいほど、その団体の財政運営の自主性と安定性が確保できることとなります。



財政難 長期戦に!

一般会計内訳



国保事業特別会計・水道事業会計、共に赤字
今後、水道料金の見直しも必要か...

委員会審査結果報告

令和7年9月定例会中に開催された、
各常任委員会の審査・活動報告です。
嘉麻市の常任委員会とは、
下記3委員会のことです。

- 総務財政委員会
- 民生文教委員会
- 産業建設委員会



委員
石原 浩二



委員
中嶋 時夫



委員
中嶋 廣東



委員
出水 貴之



副委員長
山本 真之



委員長
廣方 悟

総務財政委員会

情報システム標準化

市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正

地方公共団体情報システムの標準化に関する法律の施行に伴い、条例に所要の改正を行うため提案されたものです。

執行部より、システム標準化に伴い、住登外者の宛名番号管理機能が共通機能として設けられることとなり、この機能を扱う事務についてマイナンバーの独自利用事務を行う事務等として条例に定める必要があるとの見解が国から示されたため、嘉麻市においても、当該機能を設けていることから、条例の一部を改正するものであるとの説明がありました。

【主な質疑応答】
質 該当者はどれくらいあるのか。

答 嘉麻市の住登外者の件数は約6万5000件。

質 システム標準化に伴い、住登外者の宛名番号管理機能が共通機能として設けられることにより事務効率が良くなるのか。

答 重複登録が解消される。

※審査の結果、全会一致で可決しました。
※本会議では、賛成多数で可決されました。

住登外者とは？

自治体の住民基本台帳に登録されていない（住所がない）が、自治体のサービスなどを受けたり、自治体と契約関係にある人や事業者など。



委員
岩永 利勝



委員
藤 伸一



委員
豊田 一元



副委員長
佐伯 恵子



委員長
新井 聖次

民生文教委員会

特定子ども・子育て支援 一部改正

特定教育・保育施設及び
特定地域型保育事業並
びに特定子ども・子育て
支援施設等の運営に関
する基準を定める条例
の一部を改正する条例

国の「特定教育・保育
施設及び特定地域型保
育事業並びに特定子ど
も・子育て支援施設等
の運営に関する基準」の
一部が改正されたこと
に伴い、提案されたも
のです。

執行部より特定教育・
保育施設等との連携に
おいて、居宅訪問型保
育事業を行う者を除く特
定地域型保育事業者等
は、保育内容支援、代替
保育及び卒園後の受け
皿に係る連携を行う保
育所等を適切に確保し
なければならぬとこ
ろ、連携施設の確保が著
しく困難な場合は、連携
協力者を確保するなど
の要件を満たすことで、
連携施設の確保が不要
となる。現在、嘉麻市内
に地域型保育事業を提
供する施設等はないと
の説明がありました。

【主な質疑】

質 行政として、特定地
域型保育事業の必要性
についてどのような見
解を持っているのか。

答 国の基準による待
機児童が発生していな
いことから、認可保育所
等により保育の量は確
保できているという認
識をもっている。現時点
では、嘉麻市子ども計
画内の第三期子ども・子
育て支援事業計画にお
いても特定地域型保育
事業の提供は想定して
いない。

※審査の結果、全会一致
で可決しました。
※本会議では、全会一致
で可決されました。



委員
吉永 雪男



委員
北富 敬三



委員
田中 義幸



副委員長
田上 孝樹



委員長
畠中 博文

産業建設委員会

水道事業に関わる 審議会設置

水道事業経営審議会条例

嘉麻市における水道
事業の円滑な運営を確
保するための審議を行
う機関として嘉麻市水
道事業経営審議会を設
置するため、提案され
たものです。

執行部より、審議会委
員は学識経験者2名、公
共団体等が推薦する者
8名、公募委員2名の12
名を予定している。スケ
ジュールは、水道事業の
現状等や適正な水道経
営のあり方について、令
和7年度に2回、令和8
年度に2回から3回程
度の審議会を開催する
予定である。水道事業決
算の状況として、令和3
年度以降赤字決算が続
いている。主要因は給
水人口の減少に伴う水
道料金収入の減少によ
るものである。このま
までは、水道事業の運営上、
非常に厳しい状況とな
ることから、審議会を設
置し、将来にわたり水道
事業の安定的な運営を
確保するために多種多
様な知見からの調査及

び審議をお願いすると
の説明がありました。

【主な質疑】

質 市単独で維持でき
るのか、広域化も視野に
入れて検討を行っている
のか。

答 広域化については
国も推進しているよう
な状況であり、将来的に
は議論を行っていく必
要がある。

※審査の結果、全会一致
で可決しました。
※本会議では、全会一致
で可決されました。



議案の結果一覧(9月定例会)

各委員会で審査された議案を本会議で採決した結果

○…全会一致 △…賛成多数 ▼…賛成少数 ※…討論あり

総務財政委員会		
議案第64号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	※△可決
〃 第65号	職員の育児休業等に関する条例及び職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	○可決
民生文教委員会		
議案第66号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○可決
〃 第67号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○可決
産業建設委員会		
議案第63号	水道事業経営審議会条例	○可決
〃 第68号	移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○可決
〃 第69号	市営住宅条例の一部を改正する条例	○可決
〃 第70号	給水条例の一部を改正する条例	○可決
〃 第72号	市道路線の認定	○可決
〃 第73号	市道路線の変更	○可決
予算特別委員会		
議案第62号	専決処分事項の承認(令和7年度一般会計補正予算(第3号))	○承認
〃 第74号	令和7年度一般会計補正予算(第4号)	○可決
〃 第75号	令和7年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	○可決
〃 第76号	令和7年度水道事業会計補正予算(第1号)	○可決
〃 第77号	令和7年度一般会計補正予算(第5号)	○可決
決算特別委員会		
議案第1号	令和6年度一般会計歳入歳出決算の認定	○認定
〃 第2号	令和6年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	○認定
〃 第3号	令和6年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	○認定
〃 第4号	令和6年度住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定	○認定
〃 第5号	令和6年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	○認定
〃 第6号	令和6年度水道事業会計決算の認定	○認定
その他		
議案第71号	農業委員の選任につき同意を求めること	○同意
諮問第5号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること	○同意
〃 第6号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること	○同意
報告第3号	専決処分事項の報告(交通事故に係る損害賠償の額を定めること)	○了承
〃 第4号	専決処分事項の報告(市営住宅明渡し等に係る訴えの提起専決6件)	○了承

9月補正予算

一般会計 5億 7,971万円

総額 299億 2,403万円

国民健康保険特別会計 △539万円

総額 49億 8,807万円

介護保険特別会計 0万円

総額 56億 2,091万円

後期高齢者医療特別会計 0万円

総額 7億 8,935万円

住宅新築資金会計 0万円

総額 3,640万円

水道事業会計 14万円

収益的支出 6億 5,117万円

資本的支出 5億 9,809万円

6会計総額 426億 804万円

一般会計補正の主なもの

歳入

- ◆防犯灯整備事業債 2,050万円
- ◆土木施設等災害復旧事業負担金 1億3,956万円
- ◆農林水産業施設災害復旧事業補助金 1,223万円
- ◆土木施設等災害復旧事業債 1億6,370万円
- ◆農林水産業施設災害復旧事業債 4,100万円

歳出

- ◆公共交通体系確保維持対策事業 1,838万円
 - ◆生活安全推進事業(防犯灯建替工事) 2,165万円
 - ◆嘉穂隣保館維持管理費 4,703万円
 - ◆農地農業用地災害復旧事業 5,971万円
 - ◆土木施設災害復旧費 3億3,995万円
- ※千円以下切り捨て

意見書

2026年度教育予算拡充に関する意見書

教育は未来への先行投資。日本の未来を担う子どもたちに十分な教育を保障するため、必要な教育予算を確保することを要望する。

※全会一致・可決

地方財政の充実・強化に関する意見書

地域公共サービスを担う人員は圧倒的に不足しており、職場における疲弊感日々深刻化している。社会全体として求められている賃上げ基調に相応する人件費の確保を含めた地方財政を実現することを要望する。

※全会一致・可決

人事案件

農業委員会委員を決定

欠員に伴い、新たに次の方を選任することについて同意しました。

西 浩司 氏

※全会一致・同意

人権擁護委員を決定

令和7年12月31日付で任期満了になることに伴い、引き続き次の方を推薦することについて同意しました。

田中 真弓 氏

令和7年12月31日付で任期延長終了に伴い、後任で次の方を推薦することについて同意しました。

春日 勇介 氏

※全会一致・同意

委員会の動き

◎広報編集特別委員会

9月19日 議会広報編集
9月25日 議会広報編集
10月 2日 議会広報編集
10月16日 議会広報編集

◎議会運営委員会

8月20日 9月定例会の日程調整等協議
9月17日 定例会最終日の日程調整等協議

◎行財政改革に関する調査特別委員会

9月 5日 庁舎跡地利活用・地域公共交通に関する事項

一般質問傍聴体験!!

～高校生議会の一環として嘉麻市議会を傍聴しました～

9月12日 稲築志耕館



9月17日 大隈城山校



高校生議会開催 のお知らせ

日 時 令和7年11月5日(水)
13時30分～

会 場 嘉麻市役所 5階 議場

参加校 稲築志耕館高等学校
嘉穂総合高等学校
嘉麻市立大隈城山校



※昨年の高校生議会の様子

※高校生議会は傍聴できます!

※傍聴をご希望の方は

5階の議会事務局までお越しください。

※ケーブルテレビやYouTubeでも視聴できます。

いっぱん質問



P.10

●生活交通が重要

田上 孝樹 議員



P.10

●市民の交通手段に係る
施策

新井 聖次 議員



P.11

●市の現状を市民に説明

中嶋 廣東 議員



P.11

●ジビエ振興

中嶋 時夫 議員



P.12

●嘉麻市こども計画を推進

出水 貴之 議員



P.12

●人口循環と行政連携に
よるまちづくり

山本 真之 議員



P.13

●農業の振興策

豊田 一元 議員



P.13

●英検受験料の補助

藤 伸一 議員



P.14

●市所有の分譲地を早期
販売へ

畠中 博文 議員



P.14

●ごみ処理施設の情報
入手方法はいかに

佐伯 憲子 議員



P.15

●給食無償化への取り組み
をどうする

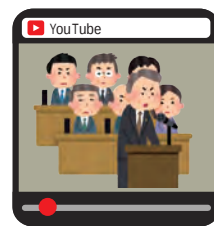
田中 義幸 議員

紙面の都合により、いっぱん質問の内容を680字以内でまとめています。

質問全体の内容については、会議録に掲載しています。会議録は、議会事務局、各支所、市内図書館および嘉麻市議会ホームページからご覧いただけます。

なお、一般質問はケーブルテレビにより、生放送と録画放送を行っています。また、YouTubeによる生中継と録画配信も行っています。

スマートフォンやタブレット端末で、録画映像をご覧になりたい議員のQRコードを読み取ると、「嘉麻市議会」のYouTubeサイト内へアクセスできます。ぜひご視聴ください。



新井 聖次 議員

問 市内4地区でタクシー事業者は1地区となったが

答 日常生活の上で切実な問題である



質 山田地区でタクシー事業者が撤退した影響をどのように考えるか。
課長 タクシー事業者がなくなることは日常生活を営んでいく上で切実な問題と認識している。
質 個人タクシー等、初期費用を補助する仕組みとして「嘉麻スタイル」の事業を拡大し、タクシー事業ができないか。
課長 「嘉麻スタイル」

は株式会社であるため、実施主体にはなれないが、市町村、NPO法人、運送主体より委託を受ければ参画可能。現状把握、分析し検討していく。
質 子育て世帯へ「タクシー利用補助券」を導入検討できないか。
課長 本市では現在行っていないが、今後調査研究を行う。
質 国の補助金、交付金を活用し、母子手帳の交付時に渡してはど

うか。
課長 現在該当する国の補助金、交付金は確認できていない。他の自治体の実施状況を踏まえ、調査研究を行う。
質 災害時に高齢者や要配慮者を優先的に輸送する防災協定を、タクシー事業者と締結しているか。
課長 災害時のタクシー事業者との協定は締結していない。県が県タクシー協会及び協会と協定締結してい

る。本市災害発生時等は、県に要請を行うが、迅速な対応が可能であるかは不透明。先進地や近隣自治体の状況を調査研究し検討していく。
質 平時は「通院・買い物」災害時は「避難輸送」と、交通政策と防災政策を一体化したタクシー事業者との協定を検討する考えはあるか。
課長 「通院・買い物支援」「災害時支援」についてそれぞれの所管が



違うため、庁内連携を図り検討していく。

田上 孝樹 議員

問 自家用車活用事業の導入は

答 既存の事業者と連携して研究していく



質 地域交通を取り巻く環境が厳しさを増す中、移動手段の確保や利便性向上が喫緊の課題だ。本市の現状は。
課長 交通事業者の経営環境の悪化による路線見直し、事業廃止など、日常生活における移動手段の問題が深刻化している。
質 昨年4月に制度化された自家用車活用事業、ライドシェアの内容は。
課長 日本版ライドシ

エアの実施主体はタクシー事業者。国交省が指定するタクシーが不足する地域、時期及び時間帯で導入し、法人タクシー事業者の管理のもとで、一般ドライバーが自家用車を利用して、有償で運送業務を提供するものである。
質 ライドシェアには、日本版ライドシェアと公共ライドシェアがあるが、これまで議論がされたのか。また事業計画などはあるのか。

課長 ライドシェアに関する議論は行っていない。また、今現在、事業計画もない。
質 公共ライドシェアは、自治体や非営利団体が主体となり、営利を目的とせず、住民の移動手段を確保する制度である。日本版ライドシェアや公共ライドシェア導入の考えは。
課長 今後、既存の事業者との情報共有や連携を行いながら研究していく。

質 過疎地域や中山間地域では、移動手段の確保は重要だ。高齢化に加え、交通弱者も多くなる。この現状への思いを聞きたい。
副市長 移動手段の確保は、日常生活を営んでいくためには非常に重要だ。
質 地域公共交通会議の場で、慎重に協議してもらいたい。
副市長 現状の事業状況や課題を十分に検証し、ガイドラインに沿っ



て進めていく必要がある。
 ※他に歩道の安全対策を質問。

中嶋 時夫 議員



問 捕獲鳥獣の有効利用

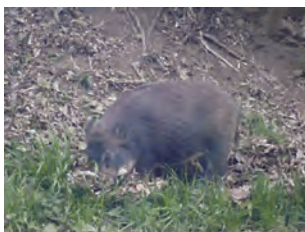
答 調査研究する

質 嘉麻市の鳥獣捕獲事業の現状は。
課長 令和6年度は、交付金を活用し緊急捕獲事業として、シカ、イノシシ等を合計で2740頭捕獲した。
質 捕獲鳥獣の有効利用については。
課長 ジビエ肉の有効利用については、昨年移動加工車両の展示を視察し、ジビエ流通協議会に加入する等調査を進めており、ペットフードへの活用も含

め調査研究を行っている。
質 橋梁の点検について
課長 橋の定期的なメンテナンスを行うには、専門的な点検士が必要では。
質 橋梁の設計、調査は、外注で行っている。ある程度点検できる職員はいる。
質 橋梁整備はどのように行うのか。
課長 橋梁については、嘉麻市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、維持補

修を実施し、5年ごとの調査点検を行っている。
質 56年経過した綿打橋の架け替え等の計画はないのか。
課長 令和6年度の橋梁点検では、主桁、橋桁、支床部の腐食、床板等のひび割れはみられる。現在、予防保全しており観察中だ。
質 前回の計画リストの一覧表では、24年度着工、26年度完了予定で、事業の概算額も430

0万円となっていた。なぜ、今回の計画が変更になったのか。
課長 現在の特定区分の中には、下部工と地覆に鉄筋の露出が見られ、経過観察になっている。
質 この橋の付近には商業施設があり、交通量も多く、危険度も増しているのでは。
課長 この橋の予防保全についての詳細は把握していない。経過観察しながら、緊急措置が必



イノシシ出現



要であれば対応する。
※他に、主権者教育について質問。

中嶋 廣東 議員



問 現状の市民説明会の開催は

答 総括して説明できるよう今後検討する

質 嘉麻市は消滅可能性自治体であるが、行政を運営する立場での考え方は。
課長 市民に不安を与える面もある。
人口減少の中でも安心して暮らせる仕組みを作ることに力を注いでいく。
質 経常収支比率は令和5年度は108%、令和6年度は105.8%と100%を超え、財政の柔軟性がない。県内で100%を超え

た団体は嘉麻市のみ。100%を超えた理由と、その対策は。
課長 要因は物価高騰及び借金の増加、普通交付税の減少である。すべての事務事業をゼロベースから見直し、最低5%の削減を求めた。
質 財政状況が厳しい中、財政計画では基金は何年まで底をつくのか。
課長 5年程度で底をつく見込となっている。
質 今後、ごみ処理施設

事業により公債費(借金)が増加し、本市の財政計画に大きく影響する。ごみ処理施設の進捗状況は。
課長 昨年12月、本年1月に用地取得の補正予算がふくおか県央環境広域施設組合議会で否決された。
質 現状の財政計画やごみ処理施設の進捗状況などについて市民説明会は開催しないのか。
市長 現状の説明では市民に不安を与えてし

まう。赤字見通しの改善など総合的に説明できるときに検討したい。市内誘致企業の実態
質 合併直後から現在までの企業数の推移は。
課長 2012年1280社、2021年907社と減少している。
質 旧碓井町の企業2社が移転した理由は。
課長 施設の老朽化と土地の幹旋が叶わなかった。
意見 碓井地区の野球場や旧碓井中学校跡地



は建築物の規制はないため、企業誘致の用地として積極的に活用すべき。



山本 真之 議員



問 新たな地域振興モデルの構築は

答 国、県、嘉飯圏域で足並みを揃える

質 嘉麻市、飯塚市、桂川町の三首長で県へ要望に行っているが、要望内容は。
市長 知事及び県議会議員に対し、地域振興に関する要望を実施したもので、「地域産業の振興と雇用の創出」「安心して暮らせる生活環境の整備」「地域の魅力発信と関係人口、交流人口拡大」の三項目について要望を行った。

質 嘉飯圏域は県の要望の手応えは。
市長 嘉飯圏域は県の要望の手応えは。真ん中に位置する交通の要所であり、いろいろな面で強みを持った地域。これらを活かし、安心して住み続けられる地域を作るための一つの極となっていた。きたいとの話もあり、今後、県と嘉飯圏域の協議等が重ねられていくものと強く感じた。

質 嘉飯圏域での市の取り組みは。
課長 第2次嘉飯圏域定住自立圏形成ビジョンに基づき共同で移住・定住、関係人口の創出に関し、様々な取り組みを行っている。既に取組んでいるSNSやYouTubeによる情報配信の「FUKUOKA真ん中旅」もさらに周知を図っていききたい。

質 地方創生2・0において、これまでの移住・定住促進から関係人口創出へと方向性が変わったが、市はどのように捉えているか。
課長 国、県の施策に沿った内容について各



事業について「質問



出水 貴之 議員



問 子どもの権利の周知啓発は

答 まずは「広報かま」にて周知する

質 子どもたちが安全に、そして自分らしく成長できるよう「子どもの権利条約」には4つの基本的な権利が定められている。①「生きる権利」命を守られ、安全に健康で暮らすことができる権利②「育つ権利」教育を受けたり、遊んだりして成長できる権利③「守られる権利」虐待やいじめ、危険なことから守られる権利④「参加する権利」自分の意見を述べたり、決

め事に参加できる権利。これらの権利は、子ども自身が知らなければ行使できない。また、大人が理解しなければ守ることができない。周知啓発策は。
課長 まずは「広報かま」にて周知を行いたい。また、「こども計画」や「人権教育・啓発実施計画」をリンクさせながら周知啓発の取り組みを進めたい。

質 若者のオーバードーズ(市販薬の過剰摂取)について、課題認識と今後の取り組みは。
課長 社会的孤立や生きづらさなど、若者が抱える不安や悩みが背景にある。オーバードーズの危険性などについて、啓発と併せ、スクールカウンセラーや相談機関などにつなげられるよう相談体制を整備する必要がある。

質 多様な居場所づくりは、地域や民間団体など担い手同士のネットワーク形成、人材育成、広報支援といった包括的な支援が求められると思うが見解は。
課長 地域で、子ども・若者や子育てへの支援を担っている民間団体の活動等をベースに、子育て支援ネットワークの構築などに努める。また、ボランティアや子育て経験者など、地域人材の発掘、確保、育成に取り組むなど地域全体で子育て支援ができるよう努める。こども計画に基づき、これら取り組みを進めていきたい。



みを進めていきたい。

藤 伸一 議員



問 英語検定の検定料の補助の考えは

答 先進自治体を参考に研究を進めていく

質 嘉麻市の英語教育の現状は。
課長 外国語指導助手 A L T を2名配置し、英語を使った会話を楽しみながら身に付ける授業を行っている。英語教育に関する意識調査では、「英語の勉強が好き」70%、「外国の人たちや外国をもっと知りたい」80%で、興味関心が高い。

質 英語教育に特化した取り組みは。
課長 希望する生徒を対象に英語検定合格を目標として、放課後英語塾を実施している。昨年度より2倍近い91名の生徒が受講している。
質 英語検定を希望している生徒数は。
課長 現在、英語検定を取得している生徒は49名で、英語検定取得希望生徒は170名、全体の26%となっている。

質 現在のグローバル社会において英語力は重要性を増しており、英語検定はその到達度を図る有効な指標と言える。英語力の向上は、今後の進学や就職、さらには、国際的な人材育成からも重要と認識している。英語検定をはじめとした各種資格試験は、学習意欲を高める有効な手段でもあり、経済的な理由で受験を断念することがないよう配慮した英語検定検定料の補助の考えは。
教育長 英語検定受験

を促す取り組みも必要であり、補助の在り方は、今後、検討していく。
市長 児童生徒の夢やニーズに応えるためにも、第6次嘉麻市教育アクションプランにある英語コミュニケーション能力育成事業を一層充実・発展させ、英語の学力を向上させていく。その上で、先進自治体の取組みを参考に、支援の在り方を協議・研究していく。



記載制度、予防医療の推進を質問



豊田 一元 議員



問 農地の集約化をめざす地域計画は

答 各地域協議で集積率目標をめざす

質 基幹産業の農業は高齢化と担い手不足から荒廃農地が増えつつあるが、現状は。
課長 農業従事者数は686人、うち65歳以上が497人で、高齢化率72%。再生見込みのない非農地が増えており耕作面積は5年間で60ha減少した。
質 農業所得向上のための高収益作物導入などの成果は。
課長 露地野菜4種、施設園芸作物4種で、方

針と目標を定めて産地交付支援を実施。水稲と畑作物を組み合わせた経営支援も行っている。
質 農業経営組織の募集及び新規就農者育成の成果は。
課長 法人等の進出は2件。新規就農者はこれまで14名が認定されており、農業次世代投資資金など有利な補助によって経営安定を図っている。
質 今期補正予算で略

農業等営農継続支援が計上されたが、農業者の物価高騰支援がないことについて見解を。
課長 米価の令和6、7年産概算払額の上昇も含め見送った。
質 これまで地方創生臨時交付金による物価高騰支援が各方面にされてきた。農業者支援について市長の見解を。
市長 米の買取り価格も上昇しており、臨時交付金の対象事業が予算限度額を満たしてい

るため見送った。
要望 園芸農家では暖房燃料や資材高騰で経営を断念する人もいる。農業形態による支援を要望する。
質 農地の集約化に向けた地域計画が公表された。認定農業者等の意見反映が不十分であり、目標地図の将来計画がほぼ白紙であることについて見解を。
課長 意見反映には課題を残したが、今後も44農事区で協議を進め

10年後の集積目標80%をめざし取り組む。
※他に高齢者の熱中症対策について質問。



佐伯 憲子 議員



問 計画中の新しいごみ処理施設の市民説明会は

答 施設組合に開催の要望は伝える

質 ふくおか県央環境広域施設組合発行資料によると新しいごみ処理施設の建設概算費用445億円、20年間の運営費300億円、それ以外に建設用地取得費、造成費、既存の施設解体費約71億円で合計816億円+αと多額な費用を要する。市民向けの説明会の開催の質問、要望を出していたが、進展がない。市民より不安、心配な声が届いている。現在

までの進捗状況の説明を願いたい。
課長 ふくおか県央環境広域施設組合は令和元年4月に飯塚市、嘉麻市、桂川町及び小竹町のごみ処理施設、最終処分場、し尿処理施設及び火葬場の設置、管理及び運営に関する事務を共同処理するために設置された。ごみ処理施設の老朽化調査を実施し、令和2年10月に新施設の建設方針が決定され、令和

4年3月に一般廃棄物処理基本計画を策定し、現在、この計画に沿って事業が進められている。新施設の稼働開始を令和12年4月1日と予定し、管理運営業務の契約期間は20年間となっている。
昨年12月と今年1月に建設用地取得のための補正予算が同組合議会で否決され、その後、設計建設工事並びに当該施設の管理運営業務のプロポーザルも実施

されていない。
質 要望していたにも関わらず、市民説明会は未開催である。市民は何をもって情報入手したらよいのか。
市長 昨年12月、組合の全圏域に施設建設に関するチラシの配布があった。市民説明会は、一部事務組合の事務であり、本市として答弁は差し控えるが、要望があったことは伝える。
※他に地域での防災活動、先の参議院議員選挙



からを質問。



畠中 博文 議員



問 琴平団地の進捗状況は

答 今年度末に販売開始予定だ

質 旧碓井地区の琴平団地の進捗状況は
課長 平成17年度から分譲開始し平成27年度までに45区画を完売している。第2期分譲地は、29区画の整備工事が完成し、現在、確定測量を行っている。
質 販売開始予定期日、販売価格は。
課長 販売開始は年度末になる見込み。分譲地案内のパンフレットやSNS等の情報発信、住宅メーカー等への情

報提供も検討している。分譲価格については、碓井町時代に決めた1㎡当たり1万1千円台での販売が適切か、不動産鑑定も検討し、販売価格を決定したい。
質 費用対効果は。
課長 造成費用(測量設計・敷地整備工事)に約6千万円要した。全29区画が完売すれば、約5千万円のプラスが見込まれる。
質 残りの整備計画は。
課長 第3期以降の造

成時期は、第2期の分譲の売れ行きを見ながら判断していく。
質 現在、使用されていない公共施設及び庁舎・学校跡地の具体的な利用計画は。
課長 用途廃止施設のうち未解体が4施設(稲築プール・嘉穂プール・嘉穂テニス場・山田いこいの家プール)今年度中に解体予定が6施設(稲築老人憩の家・稲築社会福祉センター・上山田住民ホール

・旧宮野小学校・旧千手小学校・旧泉河内小学校)今年度末で廃止が4施設(山田武道館・山野運動公園内野球場・碓井野球場・嘉穂野球場)
質 今後の施設利用計画は。
課長 見直し計画に沿って、他用途で有益の利活用を検討し、利活用がない場合は売却予定。解体方針となった場合、解体後は事業用地や分譲地等の検討



が行われる。今後、維持管理費用は発生し続けるため、解体予算の財源確保ができれば、解体を行う。



議会を傍聴してみよう

～あなた自身の目で議会を
見てみませんか～



Q.議会の日程は？

A.市議会には年4回開かれる「定例会」と必要に応じて開かれる「臨時会」があります。定例会は3月・6月・9月・12月に開催します。日程は開会の1週間程度前からホームページに掲載します。

Q.傍聴できる場所は？

A.嘉麻市役所5階の議場にて傍聴できます。

Q.必要な手続きは？

A.5階議会事務局(52番窓口)にて、受付名簿に必要な事項を記載して下さい。

田中 義幸 議員



問 給食無償化はできるか

答 市単独での実施は困難だ

質 福岡県内の給食費無償化の動向は。
課長 60自治体のうち14自治体で行っている。2学期より無償化を実施する福岡市、大野城市を含めると16自治体である。また、中間市は、補正予算通過後に実施すると聞いている。

質 嘉麻市で実施した場合、財政負担はどの位かかるか。また実施できるか。
課長 約1億3578万円程度となる。実施した場合、大きな財政負担となり経常収支比率にも影響する。本市の財政状況から、市単独では困難だ。
質 学校給食費無償化に関して、文科省から何か通知が来ているか。
課長 現時点では、具体的な通知はない。

質 実施が進んでいる自治体に、若者が流出し、更なる過疎化が想定されるか。
市長 子育て支援は、定住促進・過疎化防止につながる政策だ。無償化は、総合的な取り組みの中で検討する。
質 充電式電池の発火問題
課長 全国的に、リチウムイオン電池製品の事故・火災などが発生している。嘉麻市の状況はどうなっているか。
課長 今年1月22日と7月24日に、稲築地区ごみ収集業者の車両が出火した。昨年12月に、飯塚リサイクルプラザも火災が発生している。

質 携帯電話やパソコンなどが、突然発火する事故が起きている。なぜ発火するのか。
課長 衝撃で内部の正極と負極が接触し、急激に加熱した後、発生した有機溶剤に着火して出火すると言われている。
質 事故防止対策は。
課長 正規の充電器やバッテリーを使用されたい。また、バッテリーが膨張している、充電できない、電池の減り



が早い、充電中に熱くなるなど異常がある場合は、使用を中止し製造業者か販売店に相談することが大事だ。

議会報告会のお知らせ

日時 令和7年11月8日(土)
14時00分～16時00分

会場 嘉麻市役所 本庁舎5階

内容 第1部 議会報告

・各常任委員会からの報告

＞総務財政委員会

＞民生文教委員会

＞産業建設委員会

・決算審査の報告

・質疑応答

第2部 意見交換会



＼12月定例会は11月28日(金)開会予定／



定例会・臨時会の日程は左記
QRコードより確認できます
(開催の1週間程前に掲載します)

次回の嘉麻市議会だより(No.79)は
令和8年(2026年)2月1日発行予定

～お問い合わせはこちらに～

嘉麻市岩崎1180番地1
嘉麻市役所 5階 議会事務局
TEL:0948-42-7406
FAX:0948-42-7099

編集後記

長く続いた猛暑もようやく過ぎ、朝晩の空気に秋の気配が感じられるようになりました。一方で、市の財政は依然として厳しさが続いています。
季節の移ろいのように、一歩ずつ着実に、財政健全化へ向けた歩みを進めていくことが大切だと感じています。
広報誌を通じて、市政の「今」を分かりやすくお届けできるよう努めてまいります。